



平成21年3月24日

各位

上場会社名 **株式会社 NIPPO コーポレーション**
 代表者 代表取締役社長 林田紀久男
 (コード番号 1881 東証第1部)
 問合せ先 経理部長 関 俊朗
 TEL (03)3563-6752

当社の親会社 **新日本石油株式会社**
 代表者 代表取締役社長 西尾 進路
 (コード番号 5001 東証第1部)

業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年2月10日に公表した平成21年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成21年3月期 連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	420,000	5,700	6,500	2,400
今回修正予想(B)	384,000	7,700	8,700	3,000
増減額(B-A)	△36,000	2,000	2,200	600
増減率(%)	△8.6%	35.1%	33.8%	25.0%
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	405,961	6,778	7,684	2,687

(2) 平成21年3月期 個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	322,000	4,500	5,500	2,000
今回修正予想(B)	301,000	6,600	7,800	2,600
増減額(B-A)	△21,000	2,100	2,300	600
増減率(%)	△6.5%	46.7%	41.8%	30.0%
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	301,997	4,469	4,956	708

2. 修正の理由

(個別)

売上高につきましては、建設事業における受注工事高の減少、および製造・販売事業における販売数量の減少により、前回予想を 210 億円下回る 3,010 億円となる見込みです。

営業利益につきましては、コスト削減の取り組み強化に努めたこと、および第4四半期に入り原材料価格が低下したこともあり、建設事業および製造・販売事業の原価が低減し利益率が改善したことにより、前回予想を 21 億円上回る 66 億円となる見込みです。

経常利益につきましては、同様の理由により、前回予想を 23 億円上回る 78 億円となる見込みです。

当期純利益につきましては、固定資産の減損損失 8 億円を計上する見込みですが、前回予想を 6 億円上回る 26 億円となる見込みです。

(連結)

売上高につきましては、個別売上高の修正に加え、子会社の完成予定工事の一部が翌期になる見通しにより、前回予想を 360 億円下回る 3,840 億円となる見込みです。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、個別業績の修正理由によるものです。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上